

# 言語教授法・カリキュラム開発研究会 特別研究会

FD ワークショップ：どの外国語の授業にも応用できる授業方法の紹介

- ◆ 開催日時 2015年3月18日(水)14時00分～16時15分
- ◆ 受付時間 13時30分～
- ◆ 開催場所 甲南大学 6号館 614講義室

## ◆ 次 第 ◆

14:00～14:05 開会の挨拶 国際言語文化センター所長 教授 中村 典子

14:05～14:50

「英語リーディング授業の展開—読解からライティング、プレゼンテーションへ」  
神戸市外国語大学教授 野村 和宏 先生

14:50～15:05 質疑応答

15:05～15:15 (10分休憩)

15:15～16:00

「直接法による帰納的指導の有効性—旧ソ連諸国での日本語教育を例として」  
滋賀大学准教授 平畑 奈美 先生

16:00～16:15 質疑応答

16:15～16:20 閉会の挨拶 国際言語文化センター教授 伊庭 緑

## 【 講師プロフィール 】

### 野村 和宏(のむら かずひろ)

神戸市外国語大学外国語学部英米学科卒業、同大学院英語学専攻修了。現在、神戸市外国語大学外国語学部英米学科教授。スピーチ・コミュニケーション、教育工学を研究。著書に『オーラル・コミュニケーションの新しい地平』(共編著、2013年)他、論文に「マクロタスクに基づくパブリック・スピーキング能力の養成」(単著、2012年)、「コンテストスピーチのレトリック—Logos, Pathos, Ethos と Audience Involvement」(単著、2013年)他。高等学校英語検定教科書『Perspective』編集代表。大学英語教育学会(JACET)新人賞(1994年)、同実践賞(2003年)受賞。

### 平畑 奈美(ひらはた なみ)

筑波大学人間学類心理学専攻卒。早稲田大学大学院日本語教育研究科修士課程・博士課程修了。博士(日本語教育)。アメリカ・ロシア・ウクライナ・アゼルバイジャン・ウズベキスタンで日本語教育に従事したのち帰国、現在滋賀大学国際センターに所属。海外における日本語普及の問題、日本の若者にとっての国際的経験の意味等について調査を進めている。主著『ネイティブとよばれる日本語教師』春風社、2014 共編著『グローバル人材再考—言語と教育から日本の国際化を考える』くろしお出版、2014

※参加を希望される場合は、電話、ファックスまたはメールにて  
3月11日(水)までに、お名前とご所属先を  
甲南大学国際言語文化センター事務室までご連絡ください。  
なお、参加費は無料です。

甲南大学 国際言語文化センター  
電 話 078-435-2326  
F A X 078-435-2545  
メール gengo@adm.konan-u.ac.jp